

〔 D 類養護教育コース 対象 〕

学校推薦型選抜 解答例

令和7年度

小論文

採点のポイント

問1

- ・使用前に説明書をよく読む
- ・医薬品の特性を理解し、用法・用量、タイミングを正しく守る
- ・薬の飲み合わせに気を付ける
- ・正しく保管する
- ・他人の薬を飲んだり、他人に薬をあげたりしない

などが述べられていること。

問2

- ・市販薬であっても用法・用量を守らずに使用すると、効果が強く出すぎたり、副作用が現れたりする危険性があること
- ・成分によっては依存性が強いものもあり、市販薬の使用をやめられなくなる危険性があること
- ・市販薬でも誤った使用方法によって薬物乱用になり、肝障害が起こったり最悪の場合は心肺停止で死亡したりするような健康被害が発生する恐れがあること
- ・薬物依存になると、思い描いていた自己実現ができなくなること

などが述べられていること。

問3

*個人、学校、社会の観点から次に示すような多様な策が述べられていること。

個人

- ・学校や日常生活のなかで生きがいや楽しみを感じられるようにする
- ・親しい友人をつくる
- ・相談できる相手をもつ

学校

- ・高校生の孤立を防ぐ社会のとりくみ
- ・薬物乱用や医薬品の使用に関する教育の充実
- ・悩みがある児童生徒への声掛けや支援

社会

- ・医薬品販売の規制を強化すること
- ・薬剤師、販売登録者のゲートキーパー化の促進